

2024年 8月 7日

放射線科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 CV ポート機能不全に対する機能復古に関する既存情報を用いる研究 」 への協力をお願い

放射線科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2023年5月1日～2024年5月31日の間に、当科において、CV ポート機能不全と診断を受けられた18歳以上の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2026年3月31日

研究目的・利用方法：CV ポートは使用している間に注入困難や逆血不良といった機能不全を来すことがあります。機能不全を改善するために薬物治療やシステムの交換などの治療が行われることがあります。当科でこれまでに行われた治療を解析し、その有効性や安全性を調べます。

研究に用いる試料・情報の項目：これらは全て日常診療で実施された項目です

年齢、性別、現病歴、既往症、併存症、一般身体所見（血圧、体重、体温、P. S. 血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板）、生化学検査（総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl、BUN、Cre、PT、APTT）、CV ポート機能（注入可否、逆血可否、皮下漏出有無、血管造影所見）、機能不全に対して行われた加療

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2024年8月10日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

氏名：永田翔馬

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

電話番号：058-230-6437

氏名：永田翔馬

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp